

## 令和2（2020）年度 部局マネジメント方針

つるはら りょういち  
消防局長 鶴原 良一



### 私の決意

本市の消防は、めまぐるしい環境の変化に対応すべく、庁舎の整備、消防車両の更新、各種装備の強化等に取り組み、一步ずつ着実に発展を遂げてまいりましたが、近年の社会情勢や地球環境の変化に伴い、災害は複雑多様化、大規模化しており、我々の想定を上回る災害が毎年のように発生しております。記憶に新しいところによると、昨年は台風15号、19号が関東地方に上陸し、広範囲で激しい風雨となり、堤防の決壊や河川の氾濫が相次いだほか、土砂災害や浸水害などにより多くの方が犠牲になりました。安全安心を担う消防機関のトップとして責務の重大さを痛感しているとともに、我々消防機関に対する市民の期待はますます高まっていることから、そうした負託にしっかりと応えていく必要があると考えております。

一方、超高齢社会、人口減少社会となっている今日、消防行政は大きな変革期を迎えており、新たな時代に即した新しい消防行政の運営に取り組んでいかなければなりません。具体的には超高齢社会の進展等により救急需要が増加していることから、日常生活の中で病気や怪我への対策を行う「予防救急」や不要不急の救急要請を抑制することを目的とした「救急車の適正利用」について積極的な広報が必要です。また、人口減少社会に伴い、市税収入の減少が見込まれ、今後も厳しい財政状況が続くと予想されるなか、増大する消防需要に対応するため、限られた職員数のなかで職員一人ひとりの資質の向上を図るとともに、業務の効率化をこれまで以上に推進していかなければならないと考えています。

そして、現在直面している新型コロナウイルス感染症への対策については、市民の皆様の身体・生命を守るため、新型コロナウイルス感染症をめぐる状況を的確に把握し、この難局を乗り越えることができるよう保健所をはじめとした関係機関と連携・協力し対応してまいります。

結びに、東大阪市消防局の局是である「市民生活の安全確保」という理念を基に、地域に一番身近な行政機関として、同じく地域防災の担い手たる消防団と一致団結して職務に邁進することを誓い、私の決意といたします。